

藁の中の七面鳥

Turkey in the Straw

音楽 2/2 拍子

隊形 スクエア・フォーメーション

基本動作

シュート (Shoot) : アーチをくぐらせて投げ出すようにする動作。

スプリット・ザ・リング (Split the Ring) : 指定されたカップルが前進して、向かいのカップルの間を割るようにして通り抜け、セットの外側に出て外向きになる。

踊り方

◆主踊り

- 1) 1組男子は4組へ、1組女子は2組へ行行って、それぞれ3人サークルとなり、4組は右へ半回転・1組左に半回転して、1組男女が外側になる (ct1~8)。
- 2) 2・4組はそれぞれアーチを作り、1組男女をセットの中にシュートする、1組はセットの中央でクローズド・ポジションになりスイングする (ct1~8)。
2・4組男女は元の位置に戻る。
- 3) 1組は3組をスプリット・ザ・リングしてセットの外へ出て (ct1~4)、1組・3組は互いのパートナーと向き合い挨拶する (ct5~8)。
- 4) 1組は3組の異性とスイング (ct1~8)。
- 5) 1・3組はパートナーとスイング (ct1~8)。
- 6) 1組は再び3組の間を通してセットの中に入り、1組男子は2組へ、1組女子は4組へ行行って3人サークルを作り、2組はサークル左へ・4組は右へ半回転まわり、1組男女が外側になる (ct1~8)。
- 7) 2・4組はアーチを作り、1組をシュートする、1組はセットの中に入ったらスイングする (ct1~8)。
- 8) オール・カップル・スイング《1組はスイングしながら元の位置に戻る》(ct1~8)。

◆前踊り、間踊り、後踊り《一例を示す》

◇32 呼間構成

- 1) 全員連手でセンター・アンド・バック (ct1~8)。
- 2) コーナー左手1回転 (ct1~8)。
- 3) グランド・ライト・アンド・レフト (ct1~8)。
- 4) パートナーとプロムナードで戻る (ct1~8)。

◇64 呼間

- 1) 全員連手でサークル左 (ct1~8)。
- 2) サークル右へ (ct1~8)。
- 3) コーナー左手1回転 (ct1~8)。
- 4) パートナーとスイング (ct1~8)。
- 5) コーナーとドーシード (ct1~8)。
- 6) パートナーとスイング (ct1~8)。
- 7) パートナーとプロムナードで1周 (ct1~16)。

◆構成 以下のいずれかで踊る。

- ① 【主踊り (64 呼間) - 間踊り (32 呼間)】 × 4 回
- ② 前踊り (32 呼間) - 主踊り (64 呼間) × 2 回 - 間踊り (64 呼間) - 主踊り (64 呼間) × 2 回 - 後踊り (32 呼間)
- ③ 前踊り (32 呼間) - 主踊り (64 呼間) × 2 回 - 間踊り (32 呼間) - 主踊り (64 呼間) × 2 回 - 後踊り (64 呼間)。

《留意点》

- ① 日連編 世界のフォークダンスでは 主踊り 1) 二組とも左に1回転半となっているが、実際に踊ってみると非常に踊りにくいので、本解説とした。
当会では昔からこのように踊られている。

文責 : **S.Yokote**